

発議第2号

国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

上記の議案を下記のとおり提出する。

令和4年3月18日

提出者

天野正剛	児嶋喜彦	小山 悟	宮城島史人	長沼滋雄	浜田佑介	白濱史教
山本昌輝	鈴木直人	高木 強	稲葉寛之	加藤博男	長島 強	宮澤圭輔
石井孝治	堀 努	島 直也	寺澤 潤	平井正樹	尾崎行雄	後藤哲朗
山梨 涉	大石直樹	栗田裕之	風間重樹	宮城展代	池谷大輔	畑田 響
福地 健	望月俊明	大村一雄	佐藤成子	井上智仁	山本彰彦	安竹信男
白鳥 実	丹沢卓久	繁田和三	山根田鶴子	遠藤裕孝	石上顕太郎	井上恒彌

鈴木和彦

国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

国民の祝日「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを趣旨として平成7年に制定され、平成8年7月20日から施行されているが、平成15年以降いわゆるハッピーマンデー化により7月の第3月曜日となっている。

我が国と海との歴史的、文化的及び経済・社会的な関わり並びに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全及び環境保全について思いをはせる機会とするためにも、「海の日」を当初の7月20日に固定化することを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

〔提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官〕